

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393100223
事業所名	まちのオアシスブルーホーム横山

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2) 町内会に加入し自治会発行の「横山だより」やチラシで、イベントや地域情報を得ている。町内のふるさと祭りや盆踊り、地域清掃に参加したり、子ども神輿や獅子舞が立ち寄る際、一緒に写真を撮るなど交流の機会を楽しんでいる。日々の散歩で、地域の方から野菜やお花を頂いたり、駄菓子屋に買い物に行くなど地域の一員として日常的に交流している。また、認知症啓発イベントのラン伴に参加している。今後の取り組みとして地域での買い物や飲食店での食事、ボランティアの受け入れなどについて検討を重ね順次再開していく方向にある。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3) 入居者や家族代表、自治会長、民生委員、包括支援センター及び市の高齢福祉課の職員の参加により年6回開催している。会議は対面やオンライン参加も交え、積極的な意見交換が行われている。運営状況やヒヤリハット、事故報告などはデータで分りやすく説明し、行事や活動の報告などを議題としている。意見や提案等は、職員会議などで協議しサービスの向上に活かしている。議事録は家族全員に送っている。家族代表以外の方の参加を多く得て、家族の横のつながりを広げられるように思案をしている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携(外部評価項目:4) 市の職員が運営推進会議に毎回参加し情報交換している。担当窓口には介護保険更新手続きや申請の代行業務、サービスの取り組みなどを伝えている。運営推進会議録の持参やメール等で連絡を取り合い協力関係を築いている。運営推進会議の一環として、避難誘導や避難経路の確認、入居者による消火訓練を実施し、市の職員も参加している。市主催の福祉まつりには、入居者が作成した大型作品の展示やミシンで作った巾着袋やマスクを出品している。職員は市の主催するキャリアパス研修やACP地域ケアホームラムなどに参加している。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6) 入居者は日々の関わりの中で思いを聞いている。家族からは電話やライン、リモート面会時、衣類の補充などの折に意見や要望を聞くようにしている。意見や要望は申し送りノートに記録し、会議で検討した結果を職員と共有し運営に反映させている。また介護計画の更新時には直接家族と話すように努め、ケアや業務改善に役立っている。毎月のお便りや入居者の誕生日には日ごろの様子に写真とコメントを添えて送付したり、動画配信をしたりして家族に安心感を届けている。動画は家族からも好評を得ている。意見箱も設置している。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○ ○ ○
総合評価			○

【備考欄】

運営推進会議の一環として地域の防災担当や自治会長、市の職員の参加を得て防災訓練を実施し、訓練終了後に問題点や課題を話し合い、参加者からの指導や助言を受けるなどをして災害時に備え改善をしている。また、会社や行政と協議しながら、地域の防災訓練の参加や地域の認知症の方の受け入れも視野に入れながら、緊急時における地域との協力体制を築いていく方向にある。家族とお墓参りや自宅に帰って食事をしたり、友人の面会、葉書や手紙のやり取りなど入居者が大切にできた物事が続けられるよう支援に努めている。また、日常の家事仕事や編み物、ミシンを使って巾着袋を作ったり、居室で習字に勤しんだり、日本舞踊の動画を利用し浴衣を着て踊るなどそれぞれの得意とする事や今まで培ってきた経験を日常に生かし、生きがいを持って過ごせるように努めている。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	○	○							